



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月2日

上場会社名 株式会社 フ ジ
コード番号 8278

上場取引所 東・大

URL <http://www.the-fuji.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画本部長
四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 尾崎 英雄
(氏名) 高橋 正人
TEL (089) 922-8112
配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績 (平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	77,792	1.3	1,470	△0.6	1,657	8.0	982	—
24年2月期第1四半期	76,756	2.9	1,480	302.5	1,533	242.3	△427	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 1,269百万円(—%) 24年2月期第1四半期 △608百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	27 85	—
24年2月期第1四半期	△12 12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	153,418	55,810	36.3
24年2月期	153,251	54,806	35.7

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 55,810百万円 24年2月期 54,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	7 50	—	7 50	15 00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	7 50	—	7 50	15 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想 (平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	159,100	2.8	2,500	5.3	2,600	2.0	650	—	18 42
通期	315,200	1.3	4,800	6.3	4,800	1.6	1,400	39.9	39 68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期1Q	35,300,560株	24年2月期	35,300,560株
25年2月期1Q	19,399株	24年2月期	19,309株
25年2月期1Q	35,281,200株	24年2月期1Q	35,282,203株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興は進みつつあるものの、欧州の金融不安など国内外の不安定要因により先行きが不透明な情勢です。小売業を取り巻く環境につきましても、電力不足の懸念に加え、消費増税に向けた動きによる生活防衛意識の高まりから引き続き厳しい状況が続いています。

このような環境のなかで、当社グループ(当社及び連結子会社)は、新経営ビジョン「中四国くらし密着ドミナント」のもと、地域の豊かなくらしづくりと地域社会の発展に貢献できる企業集団を目指し、「フジカンパニーズ」各社の有する経営資源を最大限に活用し、地域のお客様のくらしに密着した店舗及び事業ドミナントの構築を目指しています。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は777億92百万円(前年同期比1.3%増)となりました。営業利益は14億70百万円(前年同期比0.6%減)、経常利益は16億57百万円(前年同期比8.0%増)、四半期純利益は9億82百万円(前年同期は四半期純損失4億27百万円)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

【小売事業】

総合小売業では、創業45周年となる平成24年度の経営方針を「お客様満足向上とローコストの徹底」とし、顧客視点の徹底によるお客様満足の実現と、ローコストの徹底による店舗損益改善に取り組んでいます。また、3月1日より近隣購買型SC(ショッピングセンター)の店舗名を「フジ」に統一し企業イメージの浸透を図っています。

創業45周年記念事業として『いつも、「うれしい」が新しい。』をスローガンに、記念商品の販売や記念企画、社会貢献活動を実施しています。45周年記念商品として価格据え置き増量商品を販売、毎月22日を「フジの日」として特別企画を行うなど、常に新しい「うれしい」商品やサービスを提供しています。また、花いっぱい運動や食育推進、体験学習の実施など、地域に貢献し、お客様とともに行う活動も積極的に取り組んでいます。

店舗では、既存店の活性化として愛媛県松山市にある「フジ立花店」、「フジ本町店」の2店舗の建替えや、「フジグラン北宇和島」(愛媛県宇和島市)、「フジグラン高知」(高知県高知市)の改装を進めています。また、フジグラン小野田(山口県山陽小野田市)は契約期間満了に伴い5月6日をもって閉店いたしました。

一方で、お客様の多様化するライフスタイルに対応するため、ネットスーパー「おまかせくん」において、愛媛県と広島県の両県で新たに2店舗出店し、配達エリアを拡大するとともに、スマートフォンに対応したサイトの開設を行うなどサービスの拡充を図っています。

これらの結果、小売事業の営業収益は778億59百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

【小売周辺事業】

食品製造・加工販売業では、商品開発・製造・販売の一体運営により、デリカ事業における店頭競争力の強化や収益力の一層の向上に努めるとともに、今秋の稼働開始を目指して、本社機能を併せ持つ惣菜新工場の建設を進めています。

飲食業では、経営効率を高めるために2店舗を閉店し、一方でKFC(ケンタッキーフライドチキン)事業第2号店の開店を予定しています。

これらの結果、小売周辺事業の営業収益は49億14百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

【その他】

不動産賃貸業では、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。これらの結果、その他事業の営業収益は2億48百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(注) セグメント別の営業収益には、売上高及び営業収入を含め、セグメント間の取引も含めています。

また、記載金額には消費税等を含めていません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が5億94百万円増加し、有形固定資産が4億26百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億66百万円増加し1,534億18百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が24億9百万円増加し、一方、長期借入金が26億82百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億37百万円減少し976億7百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ10億4百万円増加し558億10百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月9日に発表した第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成21年12月4日 企業会計基準第24号)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成21年12月4日 企業会計基準適用指針第24号)を適用しています。

(子会社の設立)

当社は、次のとおり新会社を設立致しました。

1. 目的

当社がこれまで取り組んできたクレジットカード事業の更なる強化のため、全額出資による新会社を設立し、当社のクレジットカード事業を承継させる予定です。

2. 設立する会社の概要

(1) 商号： 株式会社フジ・カードサービス

(2) 事業内容： クレジットカード事業及び付随する事業(金融、保険など)

(3) 設立年月日： 平成24年6月15日

(4) 本社所在地： 愛媛県松山市宮西一丁目2番1号

(5) 代表者の役職氏名： 代表取締役社長 金野 修

(6) 資本金： 150百万円

(7) 決算期： 2月

(8) 株主構成及び持分比率： 当社 100%

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 2 月 29 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 5 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,845	6,440
売掛金	1,412	1,621
営業貸付金	2,984	2,779
商品	11,899	12,362
その他	2,326	2,202
貸倒引当金	△345	△333
流動資産合計	24,124	25,073
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	51,477	51,034
土地	30,357	30,508
その他（純額）	4,771	4,636
有形固定資産合計	86,605	86,179
無形固定資産	5,509	5,530
投資その他の資産		
差入保証金	13,583	13,577
建設協力金	8,746	8,297
その他	14,694	14,772
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	37,012	36,634
固定資産合計	129,127	128,344
資産合計	153,251	153,418
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,446	20,856
短期借入金	11,762	11,740
未払法人税等	1,283	665
賞与引当金	948	1,566
商品券回収損引当金	85	86
その他	8,385	8,086
流動負債合計	40,912	43,002
固定負債		
長期借入金	38,866	36,183
退職給付引当金	1,312	1,335
役員退職慰労引当金	229	240
利息返還損失引当金	1,241	1,174
長期預り保証金	12,865	12,663
資産除去債務	2,540	2,556
その他	477	451
固定負債合計	57,532	54,605
負債合計	98,445	97,607

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 2 月29日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 5 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,921	15,921
資本剰余金	16,257	16,257
利益剰余金	22,581	23,299
自己株式	△34	△34
株主資本合計	54,725	55,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81	367
その他の包括利益累計額合計	81	367
純資産合計	54,806	55,810
負債純資産合計	153,251	153,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 5 月31日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 5 月31日)
売上高	72,590	73,536
売上原価	56,242	57,211
売上総利益	16,348	16,324
営業収入		
不動産賃貸収入	1,508	1,565
その他の営業収入	2,657	2,690
営業収入合計	4,165	4,256
営業総利益	20,513	20,581
販売費及び一般管理費	19,032	19,110
営業利益	1,480	1,470
営業外収益		
受取利息	76	60
受取配当金	80	75
持分法による投資利益	37	77
その他	160	243
営業外収益合計	355	456
営業外費用		
支払利息	263	233
商品券回収損引当金繰入額	17	15
その他	21	20
営業外費用合計	303	269
経常利益	1,533	1,657
特別損失		
固定資産除売却損	77	9
投資有価証券評価損	34	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	950	—
店舗解約損失	—	24
特別損失合計	1,061	39
税金等調整前四半期純利益	471	1,618
法人税等	899	635
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△427	982
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△427	982

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 5 月31日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 5 月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△427	982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185	292
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△5
その他の包括利益合計	△180	286
四半期包括利益	△608	1,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△608	1,269
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。